

各 都道府県介護保険主管課（室） 御中

厚生労働省老健局老人保健課

科学的介護情報システム（LIFE）と介護ソフト間における CSV 連携の標準仕様について

介護保険行政の円滑な実施につきましては、日頃から御尽力賜り厚く御礼申し上げます。  
厚生労働省では、平成 28 年度より通所・訪問リハビリテーションデータ収集システム（VISIT）、令和 2 年 5 月より高齢者の状態やケアの内容等データ収集システム（CHASE）を運用しており、令和 3 年 4 月 1 日より、これらの一体的な運用を開始するとともに、科学的介護の理解と浸透を図る観点から、名称を「科学的介護情報システム（Long-term care Information system For Evidence; LIFE ライフ）（以下「LIFE」という。）」とする予定です。

また、令和 3 年度介護報酬改定においては、介護サービスの質の評価と科学的介護の取組を推進していく観点から、LIFE へのデータ提出とフィードバックの活用により更なる PDCA サイクルの推進・ケアの質の向上を図ることを評価・推進することとしており、こうした取組を評価する加算を創設する予定です。データ提出にあたっては、介護ソフトに入力したデータを LIFE に連携する機能等を備えることにより、LIFE へデータを再入力する負担が生じないような仕組みとしていきたいと考えております。

このため、別紙の通り「外部インターフェース項目一覧（LIFE）」を作成致しました。当該項目一覧に沿って改修した介護ソフトを用いることにより、加算の算定の要件となっている様式例等について、LIFE に再入力することなく介護ソフトから CSV ファイルで出力し、LIFE に取り込むことが可能となり、介護サービス事業所等の LIFE へのデータ入力に係る負担の軽減につながるものと考えています。

なお、CSV 連携仕様については、現行の CHASE の CSV 連携仕様と同様となりますが、LIFE に対応したものを改めてお示しする予定です。

各都道府県におかれては、本事務連絡の内容について、貴管内の介護事業者、市町村、関係団体、関係機関等に対して周知をお願いします。

なお、ご質問は、ヘルプデスクにて受付いたしますので、下記の E-mail 宛にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

連絡先変更に伴い削除